

フラッシュ放流(下流の河川環境に配慮した放流試験)のお知らせ

平素より、一庫ダム管理事業につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、一庫ダムでは、洪水期に備え、貯水池の水位を洪水貯留準備水位へ移行させるために、貯水池の水位を低下させる操作を実施しています。(計画貯水位に到達する迄は、貯留中)

この水位低下のための流水を利用して、本年度も下流の河川環境復元対策の一環として、以下のとおり、フラッシュ放流を実施しますのでお知らせいたします。

1. 実施予定日時

1 回目: 令和元年5月14日(火) 9時30分～16時30分 (予定) ※フラッシュのみ

2 回目: 令和元年5月28日(火) 9時30分～16時30分 (予定) ※フラッシュ+土砂投入

※)ダム貯水位の状況及び当日の河川流量や降雨状況によっては、中止する場合があります。

2. フラッシュ放流の目的

河川環境の改善を目的として実施するもので、ダム直下流部に仮置きした土砂をフラッシュ放流により強制的に流下させることで、川石に付着した藻類の剥離・更新を促し、魚類の産卵床等を創出し、河川環境改善を図ります。

3. ダムからの放流量

ダムからの放流量は、低水放流設備により徐々に増加させ、最大毎秒12.5立方メートルとします。平時の約4倍の流量となります。

このため、ダム下流河川において、場所によっては、一時的に10～50cm 程度、水位が上昇することが予測されます。

4. 一般の方々への安全対策

フラッシュ放流の実施にあたっては、洪水時と同様に安全対策を行います。

具体的には、放流前に警報局のスピーカーにより注意放送を行うとともに、警報車によりパトロールを行い河川利用者に注意を促すなど、安全確保には万全を期します。

【放送内容】

「こちらは一庫ダムです。本日、河川環境改善のためにダムから水を流すフラッシュ放流により、川の水が増え、水位が一時的に上昇しますのでご注意ください。」(繰り返し)

5. 問い合わせ・連絡先

独立行政法人水資源機構 一庫ダム管理所

所長代理 齊藤

担 当 阿部、渡部

〒666-0153 兵庫県川西市一庫字唐松 4-1

電話 :072-794-6671(代表)

FAX :072-794-0590

一庫(ひとくら)ダム下流の河川環境に配慮した放流の実施について

1. 日 時

1回目：令和元年5月14日(火) 9時30分～16時30分(予定)

2回目：令和元年5月28日(火) 9時30分～16時30分(予定)

※当日の河川流量や降雨状況によっては、中止する場合があります。

2. 河川環境に配慮した放流(フラッシュ放流)により期待される効果

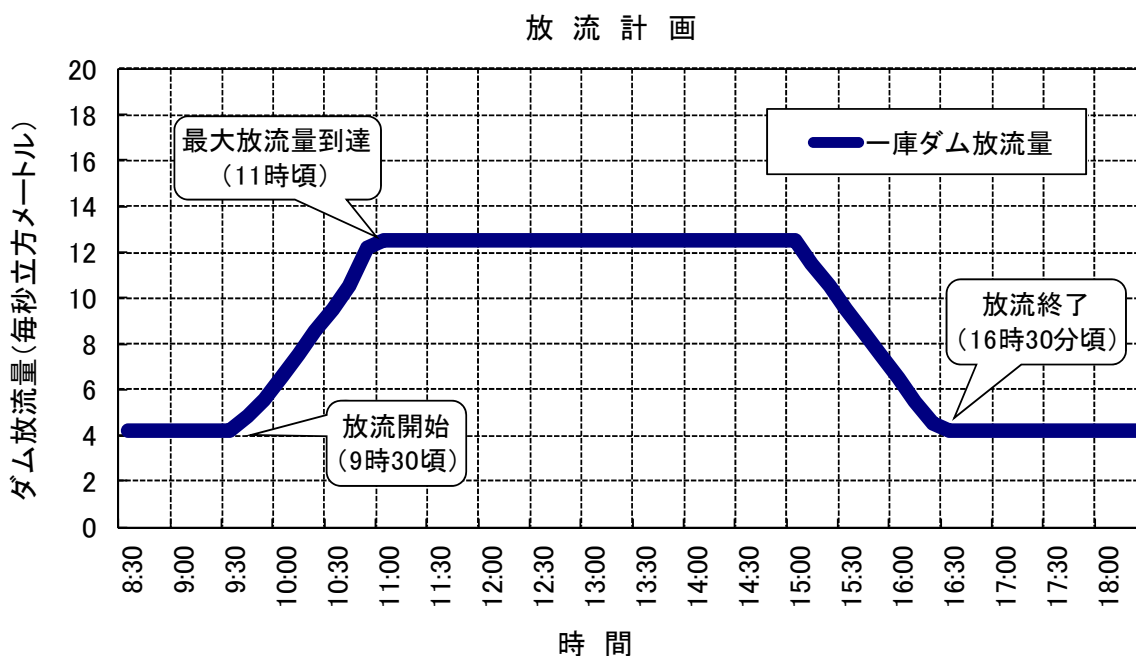
1. 川の中の石に付着している古い藻類が剥がれて、新しい藻類(魚類等のえさ)ができること(剥離・更新の支援)。
2. 川の中に中小の石や砂が供給され、砂や石が動き、定着することで、底生動物や魚が卵を産む場所(魚類の産卵床)が増えること。
3. 少ない水の量では、川の一部に淀み^{よどみ}ができてしまうため、淀み^{よどみ}を流して川をきれいにすること。

3. 放流の概要

3-1. ダムから流す水の量：最大で毎秒12.5立方メートル

3-2. 最大の水を流す継続時間：約4時間

※ ダムから流す水の量を増やすときは、ゆっくり増やしていきます。

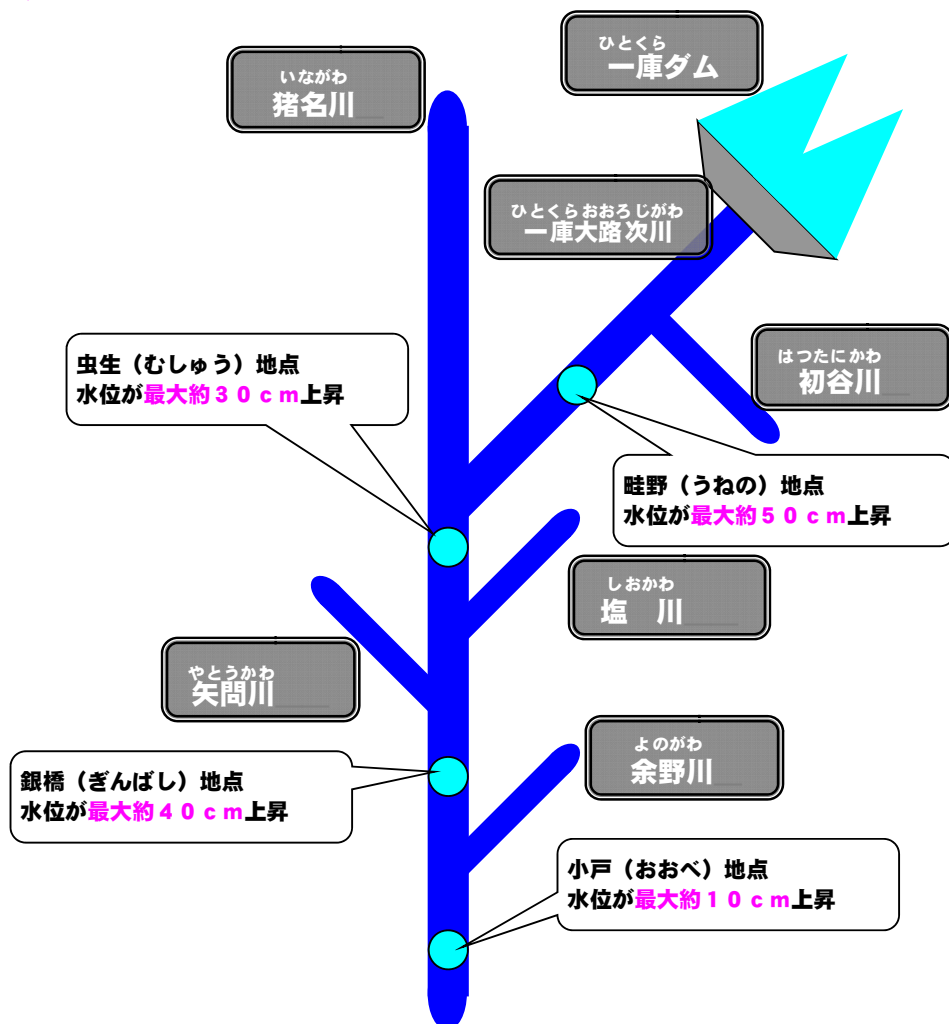


4. ダム下流河川の水位の上昇予測について

今回の放流によって、ダム下流のひとくら一庫大踏次川およびいながわ猪名川では次のとおり、水位が上昇することが予測されます。

1. ひとくら一庫大踏次川； うねの畦野水位観測所 最大で約**50 cm**上昇（10時30分～18時頃）
2. いながわ猪名川； むしゅう虫生水位観測所 最大で約**30 cm**上昇（11時30分～19時頃）
3. いながわ猪名川； ぎんばし銀橋水位観測所 最大で約**40 cm**上昇（12時30分～20時頃）
4. いながわ猪名川； おおべ小戸水位観測所 最大で約**10 cm**上昇（13時30分～22時頃）

※ダムからの放流により、徐々にですが、河川の水位が上昇しますので十分注意してください。



一庫（ひとくら）ダムからの放流時は河川利用者の安全確保のため、**スピーカー放送**や河川巡視を行います。河川利用者の方には、河川から出ていただくことをお願いする場合がありますが、何卒、ご理解・ご協力をお願いいたします。

昨年度の放流実績（水位上昇）

